

## 第 2 章 学校教育



# I 学事

## 1. 隣接校選択制について

### (1) 概要

隣接校選択制は、従来の指定校及び指定校に隣接している学校を保護者の希望で選択できることによって、固定的な通学区域制度の弾力的運用を図るものとして平成13年度の小・中学校1年生から実施している。

#### ア 小学校選択可能校

(令和5年4月1日現在)

指定校	選 択 可 能 校								
仰 高	駒 込	巢 鴨	清 和	朝 日					
駒 込	仰 高	朝 日							
巢 鴨	仰 高	清 和	豊 成	朋 有					
清 和	仰 高	巢 鴨	西 巢 鴨	豊 成	朋 有	朝 日			
西 巢 鴨	清 和	豊 成	朝 日						
豊 成	巢 鴨	清 和	西 巢 鴨	朋 有	池袋第一				
朋 有	巢 鴨	清 和	豊 成	池袋第一	池袋第三	池 袋	南 池 袋		
朝 日	仰 高	駒 込	清 和	西 巢 鴨					
池袋第一	豊 成	朋 有	池袋本町	池 袋					
池袋本町	池袋第一	池 袋							
池袋第三	朋 有	池 袋	南 池 袋	目 白	長 崎	要	富 士 見 台		
池 袋	朋 有	池袋第一	池袋本町	池袋第三	南 池 袋	要	高 松		
南 池 袋	朋 有	池袋第三	池 袋	高 南	目 白				
高 南	南 池 袋	目 白							
目 白	池袋第三	南 池 袋	高 南	富 士 見 台					
長 崎	池袋第三	要	椎 名 町	富 士 見 台	千 早				
要	池袋第三	池 袋	長 崎	千 早	高 松	さ くら			
椎 名 町	長 崎	富 士 見 台	千 早	さ くら					
富 士 見 台	池袋第三	目 白	長 崎	椎 名 町					
千 早	長 崎	要	椎 名 町	さ くら					
高 松	池 袋	要	さ くら						
さ くら	要	椎 名 町	千 早	高 松					

#### イ 中学校選択可能校

(令和5年4月1日現在)

指定校	選 択 可 能 校						
駒 込	巢 鴨 北	西 巢 鴨					
巢 鴨 北	駒 込	西 巢 鴨	池 袋				
西 巢 鴨	駒 込	巢 鴨 北	池 袋	西 池 袋	千 登 世 橋		
池 袋	巢 鴨 北	西 巢 鴨	西 池 袋				
西 池 袋	西 巢 鴨	池 袋	千 登 世 橋	千 川	明 豊		
千 登 世 橋	西 巢 鴨	西 池 袋					
千 川	西 池 袋	明 豊					
明 豊	西 池 袋	千 川					

## (2) 実績

令和5年度入学予定者隣接校選択制新入学者申請状況

区 分	希望申請	学齢簿 (令和4年10月1日現在)	比 率
小 学 校	198人	1,674人	11.8%
中 学 校	166人	1,580人	10.5%

## 2. 区立小学校入学相談会、区立中学校紹介、学校案内

### 【区立小学校入学相談会】

#### (1) 概要

小学校に入学する児童とその保護者を対象に、開庁時間を延長し、新入学に関する質問や個別相談等を実施する（窓口相談及び電話相談）。

#### (2) 実績

令和4年度の開催状況

令和4年9月8日（木）～10日（土） 豊島区役所本庁舎 7階

### 【区立中学校紹介】

#### (1) 概要

中学校に入学する生徒とその保護者を対象に、各区立中学校の概要や日頃の取組などを紹介する。

#### (2) 実績

令和4年度の開催状況

校名	日程	時間
駒込中	令和4年6月18日	午前 10:45～11:35
巣鴨北中	令和4年7月9日	午前 9:50～10:40、午前 10:50～11:40
西巣鴨中	令和4年6月25日	午前 10:45～11:30
池袋中	令和4年6月11日	午後 2:30～3:30
西池袋中	令和4年7月9日	午前 9:15～10:00
千登世橋中	令和4年7月9日	午後 2:00～3:20
千川中	令和4年7月2日	午前 10:50～11:40
明豊中	令和4年7月9日	午前 11:00～11:45

### 【学校案内】

#### (1) 概要

豊島区立幼稚園・小学校・中学校を案内した冊子「学校案内」を作成。

※例年6月に発行。

#### (2) 配布方法

翌年度の小・中学校入学予定者、希望する方に配布。

ア 豊島区立幼稚園・保育園・小学校、及び区内の認可保育園・私立幼稚園を通じて配付する。

イ 学務課窓口で配付する。

### 3. 学校保健

#### (1) 概要

学校は、多数の児童生徒等が集団生活をするところであり、健康に適した環境であることが必要である。児童・生徒等の健康は、学校教育における学習能率増進の基礎となるものであり、さらには、健康の増進そのものが教育につながるものである。

教育委員会では、毎年、健康教育に力を入れ、児童生徒等の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に努めている。

#### (2) 実績

① 定期健康診断結果(令和4年度)《学校保健安全法第13条に基づく健康診断》 (単位：人)

項目		小学校			中学校			合計			
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
在籍者数		4,735	4,450	9,185	1,417	1,291	2,708	6,152	5,741	11,893	
受診者数		4,682	4,386	9,068	1,348	1,205	2,553	6,030	5,591	11,621	
栄養状態	①栄養不良	0	0	0	1	0	1	1	0	1	
	②肥満傾向	82	54	136	30	19	49	112	73	185	
脊柱胸郭四肢	①脊柱側彎症・脊柱異常	6	22	28	7	10	17	13	32	45	
	②胸郭異常	1	1	2	1	0	1	2	1	3	
	③四肢異常	3	1	4	2	2	4	5	3	8	
視力	①裸眼視力1.0以上	2,596	2,244	4,840	442	294	736	3,038	2,538	5,576	
	② " 1.0未満 0.7以上	626	617	1,243	154	109	263	780	726	1,506	
	③ " 0.7未満 0.3以上	622	587	1,209	277	216	493	899	803	1,702	
	④ " 0.3未満	573	616	1,189	360	423	783	933	1,039	1,972	
	①～④のうち眼鏡・コンタクト装用者		517	589	1,106	315	385	700	832	974	1,806
	眼鏡・コンタクト装用の矯正視力のみ測定者		225	300	525	136	196	332	361	496	857
眼疾患	①感染性眼疾患	1	1	2	17	0	17	18	1	19	
	②アレルギー性眼疾患	319	257	576	37	15	52	356	272	628	
	③その他の眼疾患	92	77	169	4	8	12	96	85	181	
聴力	難聴	16	25	41	5	7	12	21	32	53	
耳鼻疾患	①耳疾患	423	369	792	123	82	205	546	451	997	
	②鼻・副鼻腔疾患	ア アレルギー性鼻疾患	724	436	1,160	123	86	209	847	522	1,369
		イ その他の鼻・副鼻腔疾患	138	74	212	17	3	20	155	77	232
	③口腔咽喉頭疾患	8	4	12	5	0	5	13	4	17	
皮膚疾患	①感染性皮膚疾患	1	0	1	0	0	0	1	0	1	
	②アレルギー性皮膚疾患 (アトピー性皮膚炎)	160	130	290	101	61	162	261	191	452	
	③アレルギー性皮膚疾患 (アトピー性皮膚炎以外)	4	0	4	0	0	0	4	0	4	
	④その他の皮膚疾患	5	7	12	0	0	0	5	7	12	
結核	①結核患者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	②精密検査対象者	28	13	41	9	5	14	37	18	55	

項目		小学校			中学校			合計				
		男	女	計	男	女	計	男	女	計		
心臓	①心臓疾患	33	27	60	9	4	13	42	31	73		
	②心電図異常 (小1・中1)	21	10	31	8	6	14	29	16	45		
検尿	①尿蛋白検出	16	29	45	40	25	65	56	54	110		
	②尿糖検出	1	6	7	3	1	4	4	7	11		
その他	①気管支喘息	129	87	216	47	30	77	176	117	293		
	②腎臓疾患	6	5	11	2	0	2	8	5	13		
	③言語障害	10	7	17	8	4	12	18	11	29		
	④その他の疾病・異常	37	48	85	12	6	18	49	54	103		
歯科	①受診者数	4,656	4,386	9,042	1,350	1,188	2,538	6,006	5,574	11,580		
	②う歯・要観察歯	乳歯又は永久歯のう歯	ア 処置完了者	822	820	1,642	277	279	556	1,099	1,099	2,198
		イ 未処置歯のある者		608	434	1,042	89	92	181	697	526	1,223
		ウ 永久歯のう歯経験者	347	346	693	342	356	698	689	702	1,391	
		エ 乳歯又は永久歯に要観察歯のある者	234	310	544	101	107	208	335	417	752	
	③歯肉の状態	ア 歯周疾患	82	58	140	30	9	39	112	67	179	
		イ 歯周疾患要観察者	373	354	727	131	86	217	504	440	944	
	④歯列・咬合の異常	117	102	219	15	17	32	132	119	251		
	⑤顎関節の異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	⑥歯垢の状態	147	124	271	76	78	154	223	202	425		
	⑦その他の歯・口腔の疾病・異常	386	372	758	35	22	57	421	394	815		
	⑧(小6・中1)のう歯内容	ア 未処置歯数	74	38	112	32	59	91	106	97	203	
		イ う歯による喪失歯数	8	5	13	4	15	19	12	20	32	
ウ 処置歯数		152	175	327	206	199	405	358	374	732		

② 定期健康診断計測結果〈平均値〉(令和4年度)

区分		身長 (cm)		体重 (kg)	
		男子	女子	男子	女子
幼稚園	4 歳	106.7	104.2	17.8	16.5
	5 歳	113.5	112.0	20.7	18.6
小学校	6 歳	117.5	116.9	21.9	21.3
	7 歳	123.9	122.7	24.9	24.2
	8 歳	129.4	129.2	28.4	27.7
	9 歳	134.9	134.9	32.4	31.3
	10 歳	140.6	141.7	36.4	35.3
	11 歳	147.1	148.9	41.0	40.4
中学校	12 歳	155.2	153.4	46.5	45.6
	13 歳	162.7	155.9	53.2	48.3
	14 歳	167.2	157.3	57.9	49.9

(その他の検診、環境衛生検査等)

検 診 等	
結核健康診断 (5~2月)	心臓検診 (4~6月)
腎臓検診 (4~5月)	色覚検査(小学校第4学年希望者のみ)
移動教室等参加者対象事前内科検診 (随時)	
教職員健康診断 (7~8月)	
歯科衛生士による歯みがき指導	} 歯と口腔の健康づくり推進計画事業
位相差顕微鏡を活用した歯科保健指導 (年間)	
歯科保健講話	
歯科臨時健康診断	
就学時健康診断 (10~11月)	
◎骨密度測定〈中学校8校 第1~3学年 (希望する学校・学年)、小学校1校 第6学年〉	
◎は保健会事業	

環境衛生検査等	
プール水質検査 (1シーズン計4回)	空気環境検査 (随時)
保健室等薬品試薬検査 (年1回)	学校内害虫・ねずみ駆除 (随時)
給食室検査等 (年3回)	給食調理室ゴキブリ調査・駆除 (年2回)
照度・騒音検査 (年2回)	カラスの巣撤去 (随時)
飲料水定期検査 (年2回)	ダニ (ダニアレルゲン) 検査 (年1回)
校舎内環境衛生検査 (年2回)	室内化学物質濃度検査 (年1回)
	保健室布団乾燥消毒 (年1回)

### ③ 豊島区学校保健会

本会は、学校保健の普及発展を図り、学校保健計画の適切な運営を行うことを目的として、豊島区立幼稚園、小・中学校の学校(幼稚園)医、学校(幼稚園)歯科医、学校(幼稚園)薬剤師、小・中学校長、幼稚園長、養護教諭、給食関係職員及びPTAで組織している。

年1回の総会のほか、定期的に理事会等を開催している。また、年間学校保健事業の計画実施、学校保健に関する調査研究、学校保健大会(書面)の開催、学校保健関係の表彰などを通し、学校保健の向上に寄与している。

なお、同会の独自事業として中学校8校と小学校1校において骨密度測定を行っている。

### ④ 学校保健大会

毎年5月に開催している。大会では学校保健会賞として、学校保健において特色ある活動や業績に優れた成果を挙げた学校を表彰し、学校保健の発展向上を図っている。

⑤ 骨密度測定事業

1 実施日時 令和4年6月17日～11月21日

2 対象者 豊島区立中学校8校 第1学年～第3学年  
小学校1校 第6学年

※第1学年については希望する学校のみ実施

3 測定人数・結果

学年	中学校第1学年			中学校第2学年			中学校第3学年			小学校第6学年		
	全体	男子	女子	全体	男子	女子	全体	男子	女子	全体	男子	女子
スティフネス 平均	98.56	97.39	99.78	103.20	104.24	102.00	107.43	108.35	106.40	97.71	97.66	97.77
同年齢比較% 平均	114.33	112.41	116.32	114.75	114.59	114.93	114.50	113.22	115.92	118.32	118.27	118.38
人数	218名	111名	107名	823名	442名	381名	809名	427名	382名	132名	72名	60名

※スティフネス値・・・超音波を用いて求めた骨の硬さを表す指標。この値が高いほど骨密度が高い。  
スティフネス同年齢比較・・・同性・同年齢のスティフネス値の平均値を100%として比較した値  
この値が100%より高い場合、同年齢平均より骨密度が高いことを示している。

※上記表において割合(%)を示す数値は、四捨五入してあるため、総数(100%)と一致しない  
場合がある。



⑥ 学校医・学校歯科医・学校薬剤師（令和5年8月1日現在）

校名	内科医	眼科医	耳鼻科医	歯科医	薬剤師
仰高小	小林 裕太郎	風間 啓行	高田 健之	小池 拓郎	恩田 孝子
駒込小	細谷 眞澄	熊谷 和久	内水 浩貴	伏見 茂	恩田 美音夫
巣鴨小	輿石 義彦	菅谷 哲史	高田 健之	鈴木 公仁子	藤平 健
清和小	松田 弘之	山崎 千佳代	内水 浩貴	田島 右資	恩田 英樹
西巣鴨小	仙石 祐一	田口 朗	渡邊 千寿子	高橋 卓哉	南出 美佐
豊成小	大越 敦	西川 啓子	大藏 眞一	矢作 典之	比留間 康二郎
朋有小	後藤 伊織	大澤 彰	山下 巖	櫛山 貴史	原嶋 洋
朝日小	吉田 竜介	熊谷 和久	内水 浩貴	神濱 敦	川田 紗弓
池袋第一小	関谷 健一	内田 祐子	安田 正秀	高大 松	清水 由記子
池袋本町小	田村 仁	小林 真理子	中井 孝尚	平嶺 小百合	比留間 康二郎
池袋第三小	坂田 優	大木 隆太郎	大藏 眞一	林 健博	山口 徹
池袋小	宮川 裕子	小林 真理子	渡邊 雄司	鈴木 あい子	小山 順子
南池袋小	久保 信彦	茂木 豊	猪狩 和子	高草木 章	谷 和美
高南小	重島 祐介	亀井 裕子	岡崎 健二	田中 宏和	岩本 雪子
目白小	荒木 崇	茂木 豊	猪狩 和子	寺内 庸泰	前原文 美
長崎小	平間 未知大	長松 健二	田中 伸明	鯉 沼 哉	内田 弘子
要小	武藤 敬	山本 禎子	渡邊 千寿子	中山 行雄	四十万 秀子
椎名町小	西野 多聞	鈴木 参郎助	田中 伸明	青木 一之	大川 奈美
富士見台小	保坂 辰樹	長松 健二	田中 伸明	黒田 亘一朗	奥平 紀久子
千早小	若島 将伸	末野 利治	島崎 奈保子	土肥 順尚	元谷 英志
高松小	清水 拡行	山本 禎子	中井 孝尚	小池 深	林 敦子
さくら小	湊 通嘉	鈴木 参郎助	島崎 奈保子	篠田 太郎	畑 かおり
駒込中	金澤 義之	熊谷 和久	大藏 眞一	中島 陽州	対馬 朋子
巣鴨北中	久保田 芳明	藤山 彰	大藏 眞一	大多和 昌彦	田崎 崇
西巣鴨中	杉田 依里	大橋 正明	渡邊 千寿子	仙田 直樹	久保田 佳代
池袋中	田村 仁	富田 香	猪狩 和子	高田 靖	比留間 公子
西池袋中	阿部 俊夫	水落 誠	村井 美奈子	齋藤 衣麗	福島 恵利子
千登世橋中	重島 祐介	安田 明弘	岡崎 健二	長田 英生	北村 輝美
千川中	守矢 士郎	山本 禎子	島崎 奈保子	高大 松	林 敦子
明豊中	若島 将伸	末野 利治	島崎 奈保子	鈴木 章敬	佐野 雅昭
西巣鴨幼	小田中 佳子	大橋 正明	山下 巖	田島 圭	小林 京子
池袋幼	関野 久邦	大木 隆太郎	渡邊 雄司	松山 亜紀	井手 陽子
南長崎幼	込山 賢次	末野 利治	村井 美奈子	仁村 元美	廣田 悦造

⑦ 独立行政法人日本スポーツ振興センター 災害共済給付制度

学校管理下で災害が発生した際、健康保険法で受ける治療費の一部負担相当額の給付などを行い、心身ともに健康な児童生徒の育成に資することを目的に昭和34年に発足したもので、本区の児童生徒等が加入している。

共済掛金は、1人年額935円を学校の設置者と保護者とが負担することになっているが、本区では全額(令和4年度掛金総額約1,100万円)を区が負担している。

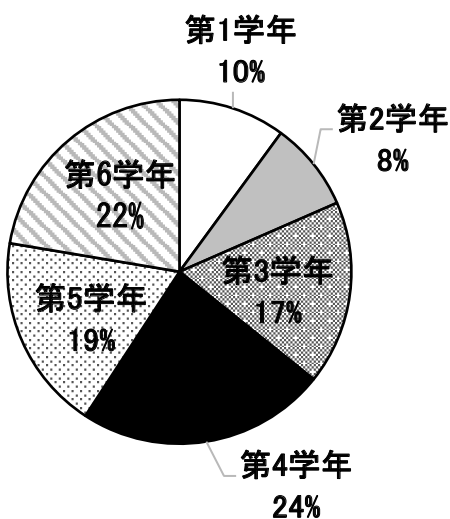
給付の種類としては、5,000円以上の医療費の3/10相当額と療養に伴って要した費用(医療費総額の1割)のほか、障害見舞金(88万円～4,000万円)、死亡見舞金(3,000万円)がある。

□ 独立行政法人日本スポーツ振興センター給付状況一覧 (令和4年度)

区分	加入者数	加入率	共済掛金額	給付件数	給付金額	1件あたり給付金額
小学校	9,207人	100%	8,577,745円	312件	2,808,844円	9,003円
中学校	2,714	100	2,524,390	174	1,698,578	9,762
幼稚園	67	100	19,095	0	0	0
合計	11,988	100	11,121,230	486	4,507,422	9,275

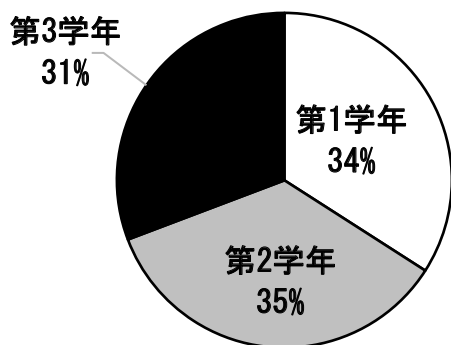
□ 学校事故災害発生件数  
ア 学年別

**小学校**



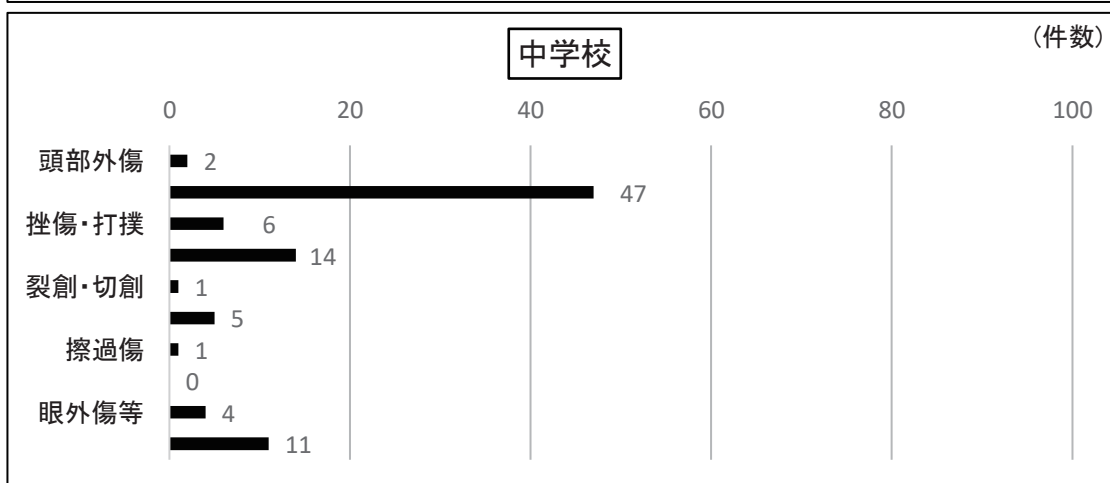
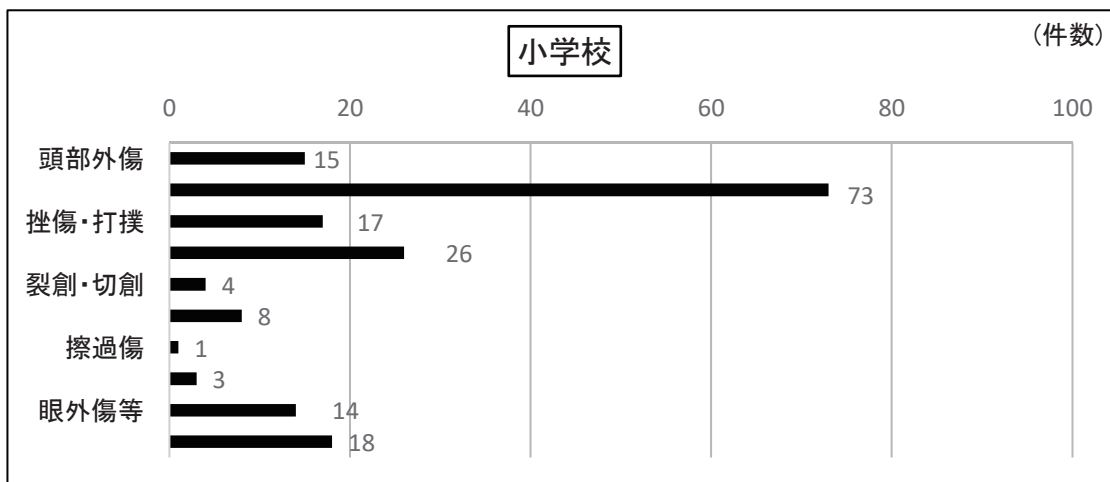
第1学年 18件  
第2学年 15件  
第3学年 31件  
第4学年 42件  
第5学年 33件  
第6学年 40件  
合計 179件

**中学校**

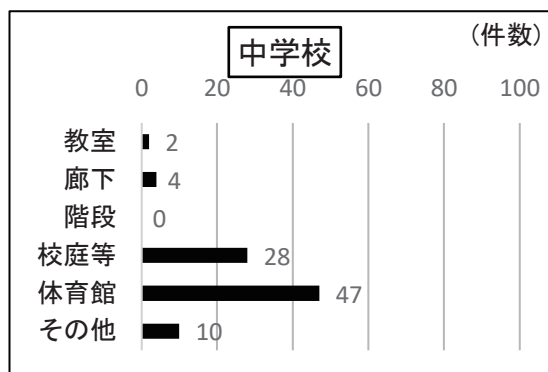
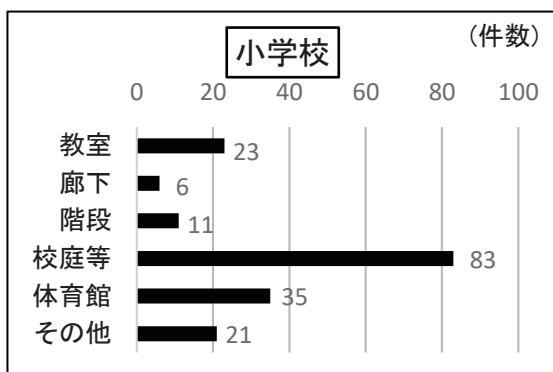


第1学年 31件  
第2学年 32件  
第3学年 28件  
合計 91件

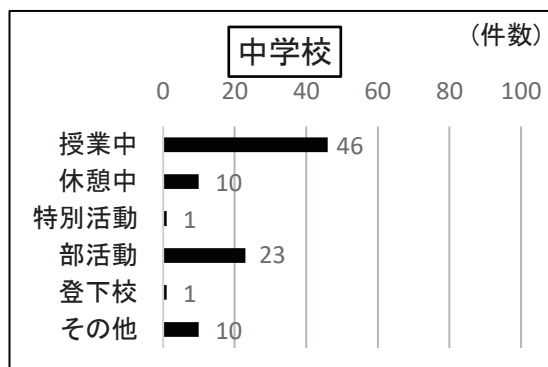
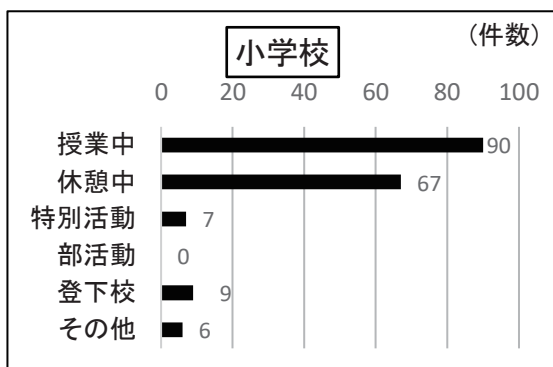
イ 内容



ウ 場所



エ 時間帯



□ インターナショナルセーフスクール認証校における災害発生件数(件)の推移  
 【独立行政法人日本スポーツ振興センターによる災害共済給付認定数】

学校名 (認証年度)	年度	H30	R1	R2	R3	R4
朋有小学校 (H24年度 認証取得) (H27年度 再認証取得) (H30年度 再々認証取得) (R4年度 4度目の認証取得)		6	7	2	6	9
富士見台小学校 (H27年度 認証取得) (H30年度 再認証取得) (R4年度 再々認証取得)		1	3	7	10	11
仰高小学校 (H28年度 認証取得) (R1年度 再認証取得)		6	11	10	7	4
池袋本町小学校※ (H28年度 認証取得) (R1年度 再認証取得)		21	29	14	35	18
池袋第一小学校 (H29年度 認証取得)		12	9	9	9	8
池袋中学校 (H29年度 認証取得)		33	14	10	6	14
高南小学校 (H30年度 認証取得) (R4年度 再認証取得)		3	12	5	9	8
清和小学校 (R1年度 認証取得) (R4年度 再認証取得)		9	3	3	16	12
さくら小学校 (R3年度 認証取得)		18	14	13	16	18
千川中学校 (R3年度 認証取得)		11	8	13	7	4

※池袋第二小学校と文成小学校が平成26年度に統合

## 4. 学校給食

### (1) 概要

学校給食は児童生徒に栄養バランスのとれた食事を提供することにより、心身の健全な発達に大きな役割を果たしている。

また、日々の豊かな学校給食は望ましい食習慣を形成するとともに、児童生徒を通して家庭の食生活に示唆を与えている。学校給食は、学校教育の中で特別活動として学級活動に位置づけられ、学校給食の目標が達成されるように実施している。

〔学校給食目標〕「学校給食法2条」

- ①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- ③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

### (2) 実績

#### ① 学校給食の指導及び運営

学校給食においては、「心とからだの健康づくり」、「ゆとりある給食時間」、「食事環境の整備」を基本に各校の創意・工夫により特色ある充実した指導が行われている。このことはすでに東京都教育委員会表彰をはじめ全国学校給食優良校として文部科学大臣表彰を多数受賞しているという点からも評価される。

#### ② 学校栄養士(非常勤)の配置

学校給食の運営が円滑に実施されるよう、東京都学校栄養職員の配置されていない学校に対しては昭和58年～59年の2カ年計画で学校栄養士(非常勤)を配置した。現在15校に配置している。

#### ③ 学校給食の栄養管理

学校給食における食事摂取基準等「学校給食摂取基準」を適用し、これを充たすための「食品構成量」は、児童・生徒の家庭における食事調査を実施する等各学校の実状にあわせて配慮している。日常の献立は、自校の児童・生徒の実態を把握のうえ、各校で作成している。

#### ④ 米飯給食

米飯給食は、昭和54年をもって全校実施となった。令和4年度の実施回数は最高週4.3回、平均4.1回となっている。

#### ⑤ 学校給食費の無償化

豊島区では各学校の食材料の使用量及び納入価格を調査し、物価変動を考慮した「学校給食費の標準」を算定している。これを参考にし、各学校の実態に見合った給食費を各学校が決定している。

また学齢期の子どもがいる保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てできる環境づくりを推進するため、令和5年9月以降における区立小・中学校すべての児童・生徒の給食費を無償化している。

合わせて、改修工事に伴う給食停止期間中の支援として、学校が民間事業者の提供する弁当を保

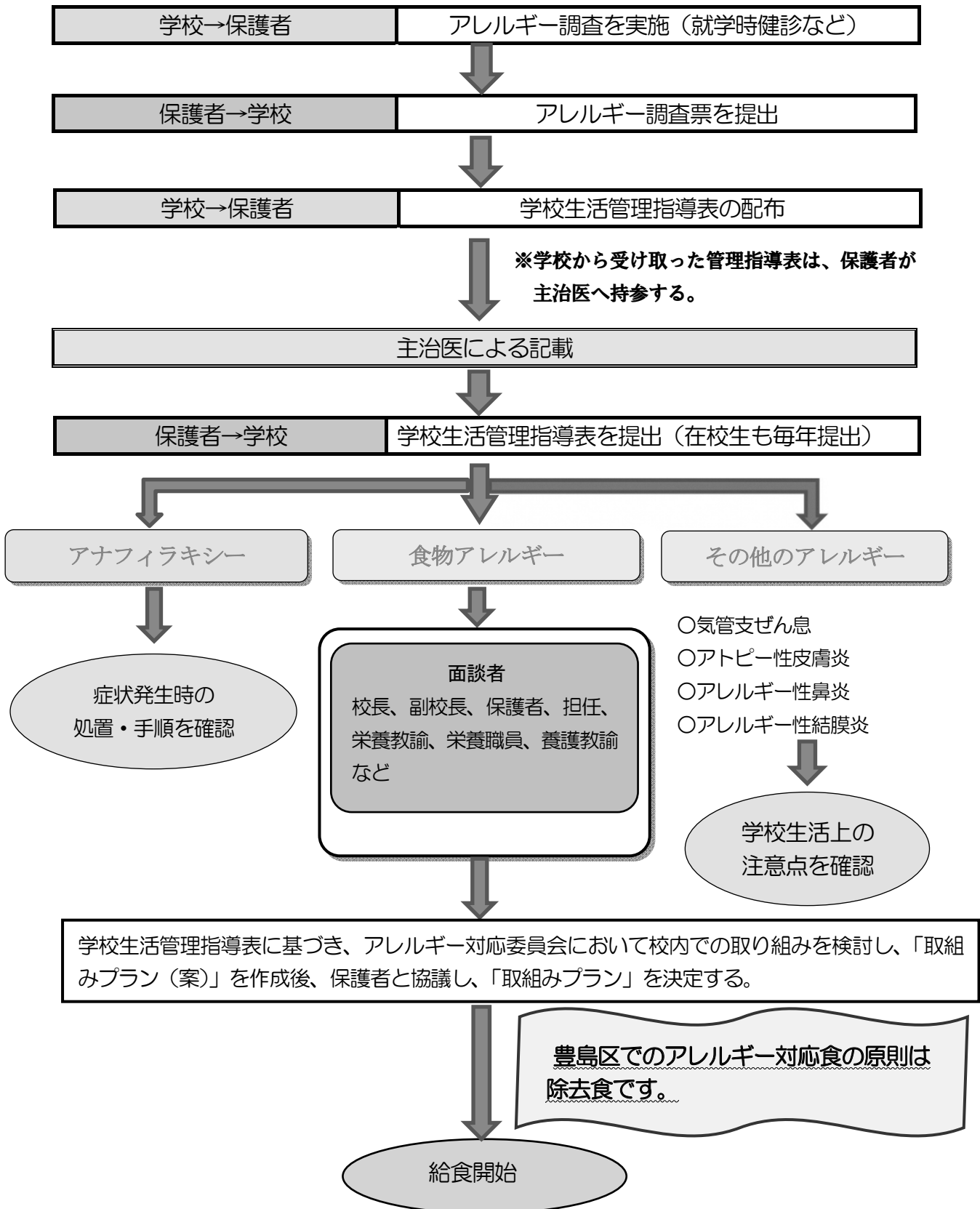
護者負担なしで注文できるよう必要経費を支援している。

- ・給食費無償化予算額（令和5年2～3学期分）
  - 小学校 353,182 千円
  - 中学校 119,652 千円
- ・改修工事に伴う給食停止期間中の支援予算額（令和5年2学期分）
  - 小学校1校 28,448 千円

⑥ 学校給食における食物アレルギー対応

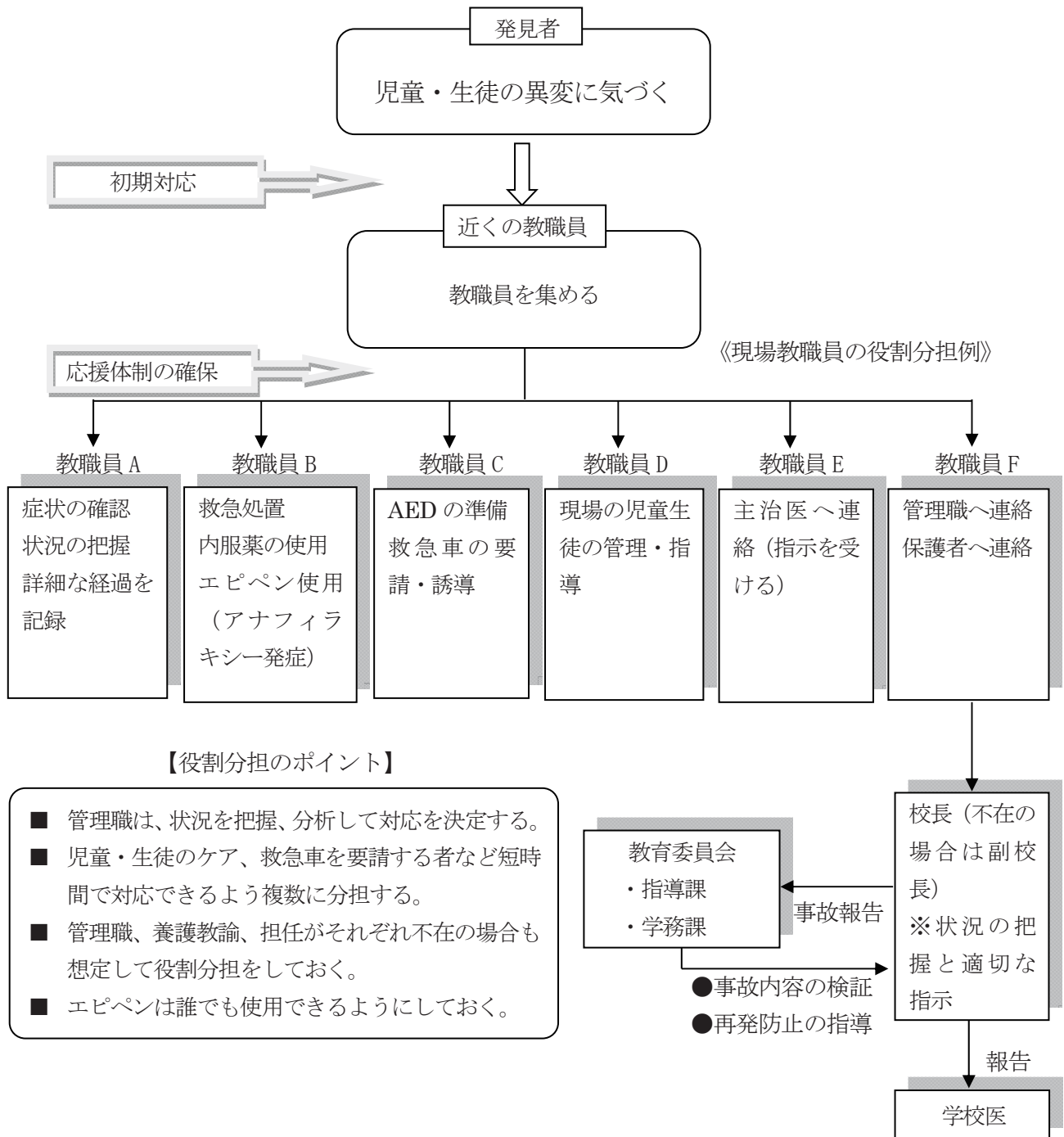
食物アレルギー対応食は、各小・中学校においてアレルギー対応の手順により取組まれている。

## 豊島区立小・中学校におけるアレルギー対応の手順



学校給食における具体的な対応レベルを決定するためには、学校生活管理指表では把握しきれない詳細なアレルギー経過や家庭での食事状況を把握する必要がある。そのため個別面談の際には保護者から学校へ詳細な情報を伝えてもらうことが不可欠である。

## 学校における食物アレルギー緊急時対応例



### ⑦ 学校給食における特別食対応

特別食対応については、宗教上の理由による特定食品の禁忌と、疾患による特定食品の摂取制限に分けられる。いずれの場合も各小・中学校の実状に応じて、除去食または弁当持参による対応をしている。



【児童又は生徒1人当たりの学校給食摂取基準】

区 分	小 学 校 児 童			中学校生徒	
	低学年(6～7歳)	中学年(8～9歳)	高学年(10～11歳)		
エネルギー(kcal)	530	650	780	830	
蛋白質(g)	学校給食による摂取エネルギー全体の13～20%				
脂 質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20～30%				
ナトリウム(g) (食塩相当量)	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満	
カルシウム(mg)	290	350	360	450	
マグネシウム(mg)	40	50	70	120	
鉄(mg)	2	3	3.5	4.5	
ビ タ ミ ン	A (μgRE)	160	200	240	300
	B1 (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
	B2 (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
	C (mg)	20	25	30	35
食物繊維(g)	4以上	4.5以上	5以上	7以上	

平成20年10月23日付 20文科ス第754号「学校給食における食事内容について」  
 平成30年 7月31日付 30文科初第643号「学校給食実施基準の一部改正について」  
 令和3年 2月12日付 2文科初第1684号「学校給食実施基準の一部改正について」

【給食実施日数 令和4年度実績】

区 分	日 数
小 学 校 平 均	194
中 学 校 平 均	187

⑧ 学校給食施設整備

ア. 調理室

ウエット施設は、平成4年度より改修時にはドライシステムを導入し、衛生管理のさらなる向上に努めている。また、ドライシステム導入までのウエット施設では、ドライ運用を推進している。

イ. 食器具

小学校は、強化磁器食器への移行を平成20年度から再開し、平成24年度で全校が強化磁器食器となった。小・中学校とも強化磁器食器5種類及びメラミン食器1種類にトレーがあり、各小・中学校では献立に応じて3～4種類の食器、はし・スプーン・フォーク等を使用している。

ウ. ランチルーム及び多目的室の整備

望ましい食事環境と好ましい人間関係の育成を図るため整備を進めている。ランチルーム及び多目的室での給食指導や、学級・学年の枠をはずし他の学級・学年と会食を行う「交流給食」、家庭・地域との連携を図る「給食試食会」「敬老給食」などの活動を行っている。

⑨ 学校給食調理業務委託

平成9年度から学校の給食施設・設備を使用し、学校の作成した献立に従い、学校の提供する食材料により委託会社の調理員が調理作業をする「自校委託方式」で実施している。平成21年度で全校委託が完了している。

## 5. 移動教室・林間学校・夏季学校プール

### 【移動教室・林間学校】

#### (1) 概要

宿泊を伴う共同生活により、規律ある生活態度を身につけさせ、豊かな自然の中で、社会科理科等の実地学習をする。また、登山等により健康の増進及び体力の増進を図る目的をもって、移動教室、林間学校を開設している。

教育委員会では、移動教室・林間学校の交通費全額を公費負担している。また、民営の施設を利用するため宿泊料の一部を公費負担している（平成29年度より立科林間学校についても宿泊料の補助を実施している）。

なお、実施に際しては、予めしおりを配付するなど、事前学習を行い、より効果的な事業となるよう工夫している。

#### (2) 実績

令和5年度実施予定（在籍児童・生徒数は5月現在）

※新型コロナウイルス感染症の影響により、場所・泊数を変更して実施する。

小学校4年生、中学校特別支援学級移動教室は実施しない。

区分	事業名 (施設名)	所在地	対象学年	実施期間	在籍児童・生徒数(人)
小学校	富士五湖移動教室 (山中湖秀山荘他・民営)	山梨県南都留郡山中湖村 平野2505他	5年	9月5日～10月27日 (1泊2日)	1,470
	日光移動教室 (ホテル鬼怒川御苑・民営)	栃木県日光市藤原1-1	6年	5月15日～6月28日 (2泊3日)	1,438
	特別支援学級移動教室 (BumB東京スポーツ文化館)	東京都江東区夢の島2-1-3	特別支援 学級 5・6年	4月26日～27日 (1泊2日)	42
中学校	横浜移動教室 (ローズホテル横浜他・民営)	神奈川県横浜市中区山下 町77他	1年	6月8日～10月13日 (1泊2日)	916
	スキー教室 (ホテルアンビエント蓼科・民営)	長野県北佐久郡立科町大 字芦田八ヶ野字女神湖975	2年	1月17日～2月16日 (2泊3日)	887

令和4年度実施状況

区分	事業名 (施設名)	所在地	対象学年	実施期間	在籍児童・生徒数(人)
小学校	山中湖移動教室 (山中湖秀山荘他・民営)	山梨県南都留郡山中湖村 平野2505他	5年	9月8日～10月28日 (1泊2日)	1,457
	千葉移動教室 (館山シーサイドホテル・民営)	千葉県館山市八幡822	6年	5月13日～6月30日 (1泊2日)	1,468
	特別支援学級移動教室 (国立オリンピック記念青少年総合 センター)	東京都渋谷区代々木神園 町3-1	特別支援 学級 5・6年	4月27日～28日 (1泊2日)	41
中学校	横浜移動教室 (ローズホテル横浜他・民営)	神奈川県横浜市中区山下 町77 他	1年	5月12日～7月14日 (1泊2日)	902
	スキー教室 (ホテルアンビエント蓼科・民営)	長野県北佐久郡立科町大 字芦田八ヶ野字女神湖975	2年	1月18日～2月16日 (2泊3日)	909

## 【夏季学校プール】

### (1) 概要

夏季休業中、児童・生徒の水泳活動を充実させ、体力の向上や健康の増進を図るため、各小・中学校に夏季プールを開設している。各校においては教職員及び外部から応募した水泳指導員がその指導にあっている。令和2年度はコロナ禍によりすべての区立小中学校で未実施。

### (2) 実績

令和4年度実施状況

区分	開設期間	実施延日数 (日)	参加延人数 (人)	1校平均 実施日数 (日)	1日あたり 参加延人数 (人)	1校平均 参加延人数 (人)	在籍人数 (人)
小学校	7月21日 ～	116	8,237	5.3	71	374	9,199
中学校	8月31日	7	56	0.88	8	7	2,722
合計	—	123	8,293	—	—	—	11,921

## 6. 就学援助費

### (1) 概要

#### ア 目的

経済的理由によって義務教育を受けることが困難な児童・生徒の保護者等に対して、就学に必要な経費を支給し、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

#### イ 根拠法令等

就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律、豊島区就学援助費支給要綱 等

#### ウ 支給費目

学校給食費（※1）、学用品費、入学支度金（※2）、校外活動費、移動教室費、クラブ活動費（中学のみ）、体育実技用具費（中学のみ）、芸術鑑賞費、修学旅行費（中学3年生のみ）、卒業アルバム代、インフルエンザ予防接種費（中学3年生のみ）

#### ※1 学校給食費について

令和5年9月以降における区立小・中学校に在籍する児童・生徒の学校給食費（食材費）の無償化に伴い、原則、令和5年9月以降の給食費については支給費目対象外

#### ※2 入学支度金について

新入学生（小・中学校）に対し、ランドセルや制服等の入学時に必要な経費を支給。新入学生（中学校）については平成29年4月入学予定者から入学前に支給実施。新入学生（小学校）については平成31年4月入学予定者から入学前に支給実施。

#### エ 対象

区内在住で、国公立小・中学校へ通う児童・生徒の保護者で、次の要件に該当する方  
(1) 生活保護を受けている方  
(2) 生活保護は受けていないが、前年度中の世帯全員の合計所得額が認定基準を下回る方

#### オ 申請方法

豊島区教育委員会学務課に申請書を提出。申請書は、豊島区立小・中学校に通う児童・生徒の保護者には、毎年4月上旬に学校を通じて配布。豊島区立以外の学校に通う児童・生徒の保護者には、学務課窓口及び東西区民事務所で配布。区ホームページからダウンロードも可能。

## (2) 実績

### □ 就学援助補助状況

		30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度実績	4年度実績
新小1	認定者数(人)	121	167	142	117	113
	就学援助費(千円)	7636	10,610	9,131	7,459	7,266
小学校	児童数(人)	8,423	8,620	8,888	9,055	9,194
	認定者数(人)	1,199	1,171	1,213	1,148	1,082
	認定率	14.2%	13.6%	13.6%	12.7%	11.8%
	就学援助費(千円)	110,137	106,038	122,978	98,150	92,755
中学校	生徒数(人)	2,471	2,498	2,596	2,675	2,708
	認定者数(人)	643	637	657	646	626
	認定率	26.0%	25.5%	25.3%	24.2%	23.1%
	就学援助費(千円)	79,706	83,736	78,541	84,330	79,948

### □ 補助金の状況

		30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度実績	4年度実績
小学校	国庫補助額(円)					
	都補助額(円)	252,610	215,000	13,647,477	217,000	316,000
	計(円)	252,610	215,000	13,647,477	217,000	316,000
中学校	国庫補助額(円)	389,000	277,000	78,000	139,000	150,000
	都補助額(円)	162,390	0	4,829,120	112,000	131,000
	計(円)	551,390	277,000	4,907,120	251,000	281,000

※令和2年度は「東京都新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」あり。

## 7. 特別支援教育就学奨励費

### (1) 概要

#### ア 目的

特別支援学級への就学の特殊性にかんがみ、必要な援助を行うとともに、特別支援学級における教育の普及奨励を図る。

#### イ 根拠法令等

特別支援学校への就学奨励に関する法律、豊島区特別支援教育就学奨励費支給要綱等

#### ウ 支給費目

学校給食費（※）、通学費、職場実習交通費、交流及び学習交通費、修学旅行費（中学3年生のみ）、校外活動等参加費、学用品・通学用品購入費、新入学児童生徒学用品・通学用品購入費（小学1年生・中学1年生のみ）

#### ※ 学校給食費について

令和5年9月以降における区立小・中学校に在籍する児童・生徒の学校給食費（食材費）の無償化に伴い、原則、9月以降の給食費については支給費目対象外

#### エ 対象

区内在住で、区立小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒の保護者、または学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する障害のある通常学級に在籍する児童・生徒の保護者

#### オ 申請方法

豊島区教育委員会学務課に申請書を提出。申請書は、毎年4月上旬に豊島区小・中学校の特別支援学級及び通級学級を通じて配布。豊島区立以外の学校に通う児童・生徒の保護者には、学務課窓口で配布。区ホームページからダウンロードも可能。

### (2) 実績

#### □ 特別支援教育就学奨励費補助状況（国庫補助率1/2）

		30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度実績	4年度実績
小学校	支給人員(人)	39	32	28	29	27
	支給額(円)	669,157	729,076	908,623	994,223	917,529
	一人当たり支給額(円)	17,158	22,784	32,451	34,284	33,983
	国庫補助額(円)	268,000	345,672	454,000	497,000	458,000
中学校	支給人員(人)	30	20	17	20	20
	支給額(円)	1,039,150	888,904	775,784	820,409	569,314
	一人当たり支給額(円)	34,638	44,445	45,634	41,020	28,466
	国庫補助額(円)	358,000	394,328	388,000	385,000	287,000

## 8. 区立小・中学校の改築と長寿命化

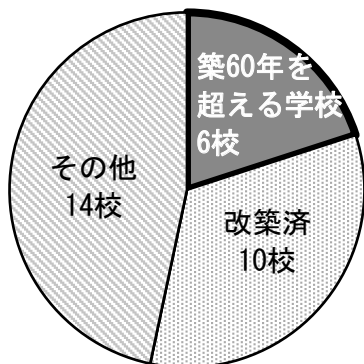
### (1) 概要

現在、豊島区小・中学校30校のうち、6校が最古棟の築年数が60年を超える状況であり、老朽化が進行している。

また、教育内容・方法の多様化、情報化や環境対策等の社会情勢の変化に対応するためにも、計画的、効率的に学校改築を進めていく必要がある。

そこで区では、令和19年度までの30年間に28校の改築を進める「豊島区立小・中学校改築計画」を策定し、状況の変化に応じて計画の一部変更を実施してきた。平成26年3月には「豊島区立小・中学校改築計画（第一次改訂）」を策定し、平成30年度以降に改築する2校（池袋第一小、千川中）を選定した。

小中学校改築の現状



複数棟ある学校については、最古棟の築年数

(令和5年3月)

### (2) 実績

#### ア 学校施設等長寿命化計画の策定

国は平成25年に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、各地方公共団体に対して域内の学校施設を含む個別施設毎の長寿命化計画を策定することを求めている。

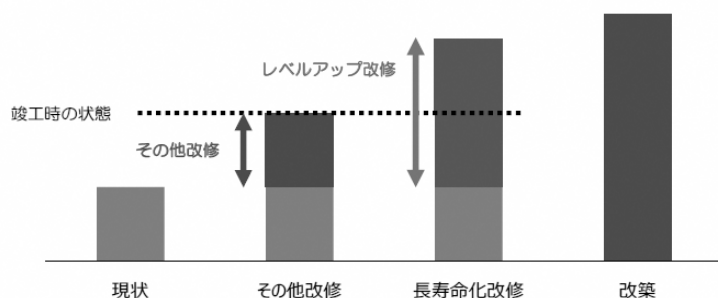
区では、平成31年2月に取りまとめた「豊島区学校施設のあり方検討会報告書」なども踏まえながら、庁内検討組織である「学校施設長寿命化計画策定委員会」での議論を重ね、令和4年2月に「豊島区学校施設等長寿命化計画」を策定した。

本計画では、千川中学校以降の学校改築の方向性を示すとともに、仮校舍確保が困難な学校などを対象とした長寿命化改修の考え方を示している。

豊島区が想定する長寿命化改修

手法	内容	工事期間	設備レベル	仮校舍	建物寿命
改築	校舎を全て解体し、新たな校舎を整備	2年半程度	新たな設備に更新する	必要	新築（80年以上寿命あり）
長寿命化改修	校舎を解体せず、躯体や設備の改修を集中的に実施	4年程度（※）	可能な限り改築に準じた設備に更新する	不要	30年程度延命を図る
その他改修	老朽化した外壁塗装・屋上防水や設備の一部のみを改修	半年～1年程度	ほぼ向上なし	不要	延命効果なし

※工事中の教室等確保のための別棟整備の期間も含む



「豊島区学校施設等長寿命化計画」より抜粋

イ 区立小・中学校改築の実績及び今後の計画

No.	校名	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
1	千登世橋中	基本設計	実施設計	工 事			2月まで						
2	南池袋小			基本設計	実施設計	工 事			3月まで				
3	明豊中					基本設計	実施設計	工 事		2月まで			
4	西池袋中									考える会	基本設計	実施設計	
5	目白小											考える会	

No.	校名	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
4	西池袋中	工 事 (仮校舎： 旧真和中)		7月まで														
5	目白小	基本設計	実施設計	工 事 (仮校舎： 旧真和中)		10月まで												
6	池袋第三小	考える会	基本・ 実施設計		工 事 (仮校舎： 旧真和中)		12月まで											
7・8	池袋中校庭 (池袋中校地)	つ な が り 隊	基本・ 実施設計		工 事		9月まで											
	中学校 竣工(6月)																	
	小学校 竣工(6月)																	
	池袋本町小 仮校舎 (文成小校地)				池袋本町小開校 (仮校舎： 旧文成小)													
9	巣鴨北中				考える会	基本・ 実施設計		工 事 (仮校舎： 旧朝日中)		6月まで								
10	池袋第一小				考える会		基本・ 実施設計		工 事 (仮校舎： 旧文成小)		8月まで							
11	千川中									考える会 基本・実施設計			工 事 (仮校舎： 旧平和小)					

改築完成校

改築予定校



## 9. 幼稚園預かり保育事業

### (1) 概要

区立幼稚園では教育時間終了後や長期休業期間中に、希望する在園児を対象に預かり保育を実施している。

- ・対象 幼稚園在園児
- ・時間 月曜日から金曜日の教育時間終了後から午後5時まで  
※行事等により実施しない日あり  
長期休業中は、午前9時から午後5時まで

### (2) 実績

□ 預かり保育 延利用件数 (件)

園 \ 年度	30	元	2	3	4
西巣鴨幼稚園	782	1,126	618	790	590
池袋幼稚園	1,928	2,387	2,357	1,384	1,768
南長崎幼稚園	2,115	2,123	704	1,488	780
合計	4,825	5,636	3,679	3,662	3,138

## II 魅力ある学校づくりの推進

### 1. 幼・小・中学校の英語あそび、英語活動、外国語活動・外国語科の充実

#### □ 概要

これからの国際社会で活躍する園児・児童・生徒に必要とされる英語による実践的コミュニケーション能力を育成するため、学びの連続性を確保する。ALT（外国語指導助手 以下 ALT と表記）を活用して幼稚園における英語あそび、小・中学校における英語活動、英語教育の充実を図る。

#### ア 区立幼稚園 4・5 歳児を対象とした英語あそびの実施

各園に年間 3 回、2 学年あわせて 1.5 時間程度、ALT と担任による英語あそびを実施する。

#### イ 区立小学校の児童を対象とした英語教育の充実（令和 5 年度）

各小学校の全学年・全クラスで、1 年生各クラス 8 時間、2 年生 12 時間、3・4 年生 25 時間、5・6 年生 45 時間 ALT を活用し、コミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力を育成する。

#### ウ 区立中学校の生徒を対象とした英語教育の充実（令和 5 年度）

国際理解教育ならびに外国語教育の充実のため、1 年生 30 時間、2 年生 30 時間、3 年生 12 時間を標準時間として、ALT を活用し、当該中学校教諭等と聞くこと、話すこと、を重点としてコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

## 2. 「次世代文化の担い手」育成事業

### (1) 概要

子供たちが若手芸術家の指導の下、芸術活動を経験することにより、創造力や表現力、コミュニケーション能力の育成を図る。

### (2) 実績と予定

#### □ 令和 4 年度派遣校 6 校（園）

実施校	実施学年等	教科・領域等	ジャンル
西巣鴨幼稚園	園児	環境・表現	美術
南長崎幼稚園	園児	表現	美術
朋有小学校	特別支援学級	国語	演劇
長崎小学校	特別支援学級	生活単元学習	身体表現
椎名町小学校	2 年	体育	身体表現
さくら小学校	6 年	音楽	音楽

#### □ 令和 5 年度派遣校 6 校（園）＜予定＞

実施校	実施学年等	教科・領域等	ジャンル
西巣鴨幼稚園	園児	環境・表現	美術
南長崎幼稚園	園児	表現	音楽
豊成小学校	3 年	体育・音楽	身体表現
池袋第一小学校	6 年	図工	図工
池袋第三小学校	特別支援学級	生活単元	身体表現
池袋小学校	5 年	図工	図工

### 3. 地域資源を活用した学習

#### □ 学校周辺の豊かな地域資源を活用した学習（例）

- ア 染井よしの発祥の地である駒込
- イ 防災公園としての機能を持ち合わせた「IKE・SUNPARK」
- ウ マンガの聖地「トキワ荘マンガミュージアム」

### 4. 健康教育

#### □ 概要

- ア 体力づくり  
コロナ禍で懸念される体力低下や運動不足を解消するため、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ意欲や能力の育成を図る。
- イ 健康に関する知識  
感染症に関する正しい知識の習得とともに、自らの健康を維持・増進させようとする意識を高める教育を推進する。

### 5. 道徳

#### □ 概要

道徳教育で養うべき基本的資質を着実にほぐくむため、多様な価値観に誠実に向き合い、一人一人の子どもに道徳としての問題を考え続ける姿勢を養うよう、「考え、議論する道徳」を進める。

#### ア 幼児期における道徳教育

道徳性の芽生えを支え、小学校へとスムーズに接続する視点から、就学前の段階からの接続を意識した指導を行う。

#### イ 小・中学校における道徳教育

道徳的な問題を自分事として捉え、友達の意見や考えを基にしながら、自分の考えをさらに深められる指導を行う。

#### ウ 教員の指導力向上

授業改善推進研修や指導教諭による授業公開を生かし、教員の指導力向上を図る。

## 6. SDGs 達成の担い手育成事業

### (1) 目的

2030年のSDGs達成を見据えて、学校・保護者・地域・企業・大学などが協働で取組を推進し、大人と子供と一緒に持続発展都市の担い手を目指す。

### (2) 概要

各学校と保護者・地域・企業・大学などの協働による取組を通して、地球規模の目標を自分たちの課題ととらえ、行動に移し、オールとしまで、誰一人取り残さない豊島区の未来を考えていく。

各学校では、「外部人材や地域資源を活用した取組」・「自分ごと化を進めるための体験的な取組」・「教育環境を整備する取組」の3つを柱に、各学校が趣向を凝らして協働による取組を進めている。

### (3) 実績

#### ① 「SDGs フェスティバル」・「SDGs 学校チャレンジ週間（学校 SDGs ウィーク）」

子供も大人も手を取りあって、一人ひとりがSDGs達成の担い手として、「誰一人取り残さない」豊島区の未来をみんなで考え、行動に移していくきっかけとなるよう各学校のSDGs達成に向けた取組を発信した。

「SDGs フェスティバル」 会場：豊島区立芸術文化劇場（東京建物 Brillia HALL）

年度	開催日	出演校	来場者数
令和3年度	11月8日（月）	西巣鴨小、池袋第三小、千早小、椎名町小、さくら小、仰高小、巣鴨北中、西巣鴨中、都立千早高	約400人
令和4年度	11月9日（水）	朋有小、目白小、高松小、池一小、豊成小、千登世橋中、千川中	約400人
令和5年度 （予定）	11月17日（金）	駒込小、朝日小、高南小、長崎小、西池袋中、池袋幼稚園	—

「SDGs 学校チャレンジ週間（学校 SDGs ウィーク）」

年度	日時	会場	来場者数
令和3年度	11月1日（月）～11月14日（日）	各学校	約1,200人
令和4年度	11月5日（土）または11月12日（土）前後5日間		約4,000人
令和5年度 （予定）	10月～11月にかけて「チャレンジデイズ」として実施予定		—

#### ② 「学校 SDGs 推進アドバイザー」 「SDGs 環境教育アドバイザー」 「SDGs 環境教育リーダー」

本事業にかかる取組について、専門知識や見識に基づく助言を受けるため、SDGs や校内のビオトープ等を拠点とした環境教育活動や学校と地域の協働活動に精通したアドバイザー等を派遣し、学校の活動を支援している。

### Ⅲ 教育指導

#### 1. 教育課程等の受理

##### ア 教育課程の受理

校長は翌年度において実施する教育課程について、毎年3月末日までに、教育委員会に届け出なければならない。(豊島区立学校の管理運営に関する規則第18条)

##### イ 挙行届の受理

- 校長は修学旅行、移動教室、夏季施設、その他の学校行事で宿泊を伴うものについては、所定の様式により実施期日14日前までに教育委員会に届け出なければならない。
- 校長は、日帰り校外行事等の実施にあたっては、所定の様式により実施7日前までに届け出なければならない。(豊島区立学校の管理運営に関する規則第19条)
- 出発時、帰校時及び事故発生時等の連絡の徹底

##### ウ 使用教材届の受理

校長は、学年若しくは学級全員または特定の集団全員の教材として継続使用する場合、使用開始期日14日前までに教育委員会に届け出なければならない。(豊島区立学校の管理運営に関する規則第22条)

#### 2. 学校訪問

##### 【指導課訪問】

- ・教育委員会と学校・幼稚園が、学校運営、学習指導、生活指導等について現状を把握する。
- ・一単位時間の授業づくりを視点を授業改善を図る。

##### ア 指導課訪問

学校運営、学習・生活指導等についての現状を把握し、実践的な課題解決の方途を見出す。

イ 学校行事が行われている環境や、内容について視察をする。

ウ 重点施策に関する研究の進捗状況の確認、推進に関する指導・助言のために訪問する。

エ 校内研究・研修、教育研究会の要請に応じ指導・助言のために訪問する。

□ 令和5年度対象校(園) (幼稚園1園、小学校8校、中学校2校)

校種	対象校(園)
幼稚園	南長崎幼稚園
小学校	仰高小学校、清和小学校、朋有小学校、池袋本町小学校、目白小学校、長崎小学校、高松小学校、さくら小学校
中学校	西巢鴨中学校、西池袋中学校

### **【都教育委員会訪問】**

それぞれの学校が置かれている状況に応じ、教職員とともに学校等が抱えている課題について、実的な解決の方策を見出そうとするものである。

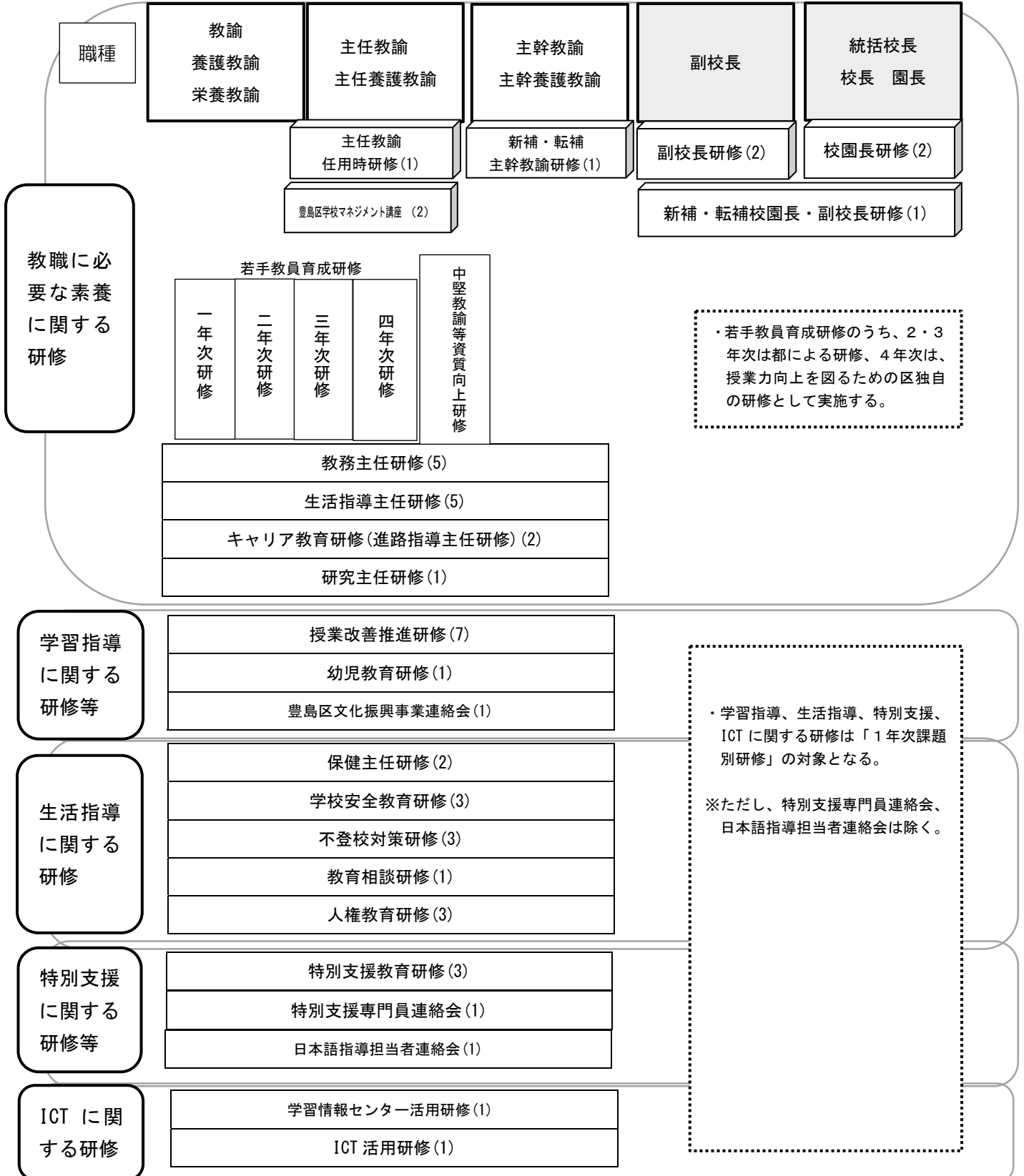
東京都教育委員会が、区教育委員会と連携しながら、学校教育の今日的課題の解決を目指して行う事業である。

### 3. 研究・研修

#### (1) 概要

□ 令和5年度豊島区教育委員会教員研修について

#### 豊島区教育委員会が企画・運営する研修(Off-JT)の体系 ( )は研修回数



## (2) 実績等

□ 研究開発指定校 令和3年度・令和4年度（2年間）

学校名	研究主題	発表日
巣鴨小学校 ※東京都教育委員会人権尊重教育推進校も兼ねる	確かな事故の考えをもち、表現する児童の育成 ～多角的に自他を正しく理解し、関わり合う活動を通して～	令和5年 2月24日（金）
池袋第三小学校	友達とよりよく問題解決しようとする児童の育成	令和5年 1月27日（金）
南池袋小学校	児童が主体的に学ぶ力を高める探究的な学習 ～思考・発信型の授業をとおして～	令和4年 10月28日（金）
目白小学校	豊かな心と健やかな体をもつ児童の育成 ～体育科の授業改善と運動の日常化を通して～	令和5年 1月24日（金）

□ 研究開発指定校 令和4年度・令和5年度（2年間）

学校名	研究主題	発表日
清和小学校	自分の考えをもち、表現する子の育成 ～地域図書館の活用を通して～	令和5年 10月27日（金）
朋有小学校	確かな学びを実感し、生き生きと活用することのできる 児童の育成～外国語活動・外国語科を通じて～	令和6年 2月22日（木）
西巣鴨中学校	基礎・基本となる知識及び技能を定着させるための 授業改善～C B Tの効果的な活用を通して～	令和5年 11月8日（水）
西池袋中学校	基礎・基本となる知識及び技能を定着させるための 授業改善～C B Tの効果的な活用を通して～	

□ 研究開発指定校 令和5年度・令和6年度

学校（園）名	研究主題（案）
池袋幼稚園	保育記録を基に地域や公共施設を活用した園環境を振り返り、幼児理解や遊び理解を深める。
椎名町小学校	地域に誇りをもって主体的・協働的に学び、持続可能な未来社会を共に創造しようとする児童の育成 ～SDGs×地域（トキワ荘・学校園）×ICT活用で実現する、「令和型学校教育」の構築を目指して～
明豊中学校	小中連携による「児童生徒が自ら実践力を向上し、成長につなげる学校づくり」に関する研究



東京都教育委員会との連携

学校名	内容
仰高小学校	令和4・5年度体育健康教育推進校
南池袋小学校 千登世橋中学校	令和5年度地域人材・資源活用推進校

学校と家庭の連携推進校

令和4年度・令和5年度				
駒込小学校	清和小学校	豊成小学校	朋有小学校	朝日小学校
池袋本町小学校	池袋小学校	南池袋小学校	目白小学校	要小学校
椎名町小学校	富士見台小学校	千早小学校	高松小学校	
令和5年度				
池袋中学校	西池袋中学校			

## 4. 連合行事の開催

### (1) 概要

豊島区小・中学校教育研究会との共催で、区立学校が連合して行事を開催し、教育活動の充実を図るとともに、区民に対して学校教育への理解を深める。

### (2) 実績等

令和4年度開催 実績

区分	行事名	期 日	会 場
小学校	連合作品展覧会	令和5年1月26日(木)～ 令和5年1月30日(月)	旧真和中学校体育館
	音楽鑑賞教室	令和4年5月3日(金)	東京芸術劇場
	邦楽鑑賞教室	令和4年12月20日(火)	東京建物 Brillia HALL
中学校	連合作品展覧会	令和5年2月2日(木) ～令和5年2月6日(月)	旧真和中学校体育館
	音楽鑑賞教室	令和4年5月3日(金)	東京芸術劇場
	観劇教室	令和4年6月22日(水)	東京建物 Brillia HALL
まとめ展	特別支援学級作品展示	令和5年2月18日(土) 令和5年3月4日(土)	各ブロックにて開催
	特別支援学級舞台発表	令和5年2月4日(土) 令和5年2月18日(土)	各ブロックにて開催

令和5年度開催 予定

区分	行事名	期 日	会 場
小学校	連合作品展覧会	令和6年1月16日(火)～ 令和6年1月21日(日)	東京芸術劇場
	音楽鑑賞教室	令和5年5月15日(月)	東京芸術劇場
	邦楽鑑賞教室	令和5年12月20日(水)	東京建物 Brillia HALL
中学校	連合作品展覧会	令和6年1月26日(金) ～令和6年1月28日(日)	豊島区役所
	音楽鑑賞教室	令和5年5月15日(月)	東京芸術劇場
	観劇教室	令和5年5月17日(水)	東京建物 Brillia HALL
まとめ展	特別支援学級作品展示	未定	各ブロックにて開催
	特別支援学級舞台発表	未定	各ブロックにて開催

## 5. 区立小・中学校使用教科書、学習指導要領・副読本

### 【区立小・中学校使用教科書】

小学校（令和2～5年度）

教科	発行所	教科	発行所
国語	光村図書出版	生活	日本文教出版
書写	光村図書出版	音楽	教育芸術社
社会	日本文教出版	図画 工作	日本文教出版
地図	帝国書院	家庭	開隆堂出版
算数	東京書籍	保健	学研教育みらい
理科	学校図書	外国語	東京書籍
		道徳	光村図書出版

中学校（令和3～6年度）

教科	発行所	教科	発行所
国語	光村図書出版	音楽 (一般)	教育芸術社
書写	光村図書出版	音楽 (器楽)	教育芸術社
社会 (地)	帝国書院	美術	光村図書出版
社会 (歴)	帝国書院	保健体育	大修館書店
社会 (公)	東京書籍	技術・家庭 (技)	東京書籍
地図	帝国書院	技術・家庭 (家)	開隆堂出版
数学	東京書籍	外国語 (英語)	光村図書出版
理科	大日本図書	道徳	光村図書出版

特別支援学級

- ・文部科学省の検定を受けた教科用図書を使用する場合は、小学校・中学校で使用する教科書と同一の発行所のものとする。（下学年のものを使用する場合を含む）
- ・文部科学省著作教科用図書を使用することができる。
- ・学校教育法附則第9条の規定により、豊島区教育委員会が採択した教科用図書（一般図書）を使用することができる。（一般図書採択結果一覧は、豊島区教育委員会ホームページを参照）

### 【副読本】

教師用

資料名	趣旨
豊島区アプローチ・スタート カリキュラム〔改訂版〕	<p>【アプローチカリキュラム】 5歳児が小学校の学習や生活に滑らかに接続できるように工夫された就学前の指導計画。</p> <p>【スタートカリキュラム】 小学校に入学した児童が、幼稚園・保育園での学びと育ちを基礎として、新しい学校生活を創り出していくための指導計画。</p>

児童・生徒用

資料名	趣旨
はばたけ豊島	小学校3・4年生社会科 地域の学習をするための資料 (電子ブック版)
かがやけ豊島	中学校の社会科学習の効果を高めるための資料 (電子ブック版)

## 6. 能代市との教育連携

### (1) 概要

秋田県能代市との教育連携協定に基づき、学校間・教員間・児童生徒間の交流等を通して、児童・生徒の学力向上に向けて能代市で実践している教育を学び、豊島区の教員の授業力の向上を図る。

#### □ 豊島区と能代市の教育連携協定書〔抜粋〕

豊島区と能代市は、児童・生徒の学力向上へ向けた取組で互いのよさを共有し、今後、一層、教育の質の向上に資するため、両都市間の交流から生まれる豊かな実りを次の世代に引き継いでいきたいと願っている。

そこで、ここに教育連携を推進するための友好関係を築いていくとともに、学力向上に向けた取組等に資するため、包括協定を締結する。

第1条 この教育連携協定は、豊島区と能代市の学力向上に係る連携の基本的な事項を定めることにより、子どもたちの確かな学力の更なる向上に寄与することを目的とする。

第2条 豊島区と能代市は、この協定に基づき次の事項について連携・協働する。

- (1) 授業及び研修に関すること
- (2) 相互の教育的交流に関すること

第3条 この協定書に定めのない事項については、協議し決定する。

平成25年1月19日

### (2) 実績

#### □ Friend School (オンラインによる交流)

	学校	交流内容 (予定)
R5 年度	○小学校 7 校 清和小学校—浅内小学校 豊成小学校—二ツ井小学校 朋有小学校—淳城南小学校 目白小学校—向能代小学校 千早小学校—第四小学校 椎名町小学校—淳城西小学校 さくら小学校—第五小学校	<児童生徒間交流> ・ISS 国際認証校としての、安全・安心な学校づくりの取組紹介 ・雫鴨地藏通り商店街をはじめとする地域の紹介 ・献立の紹介やおすすめの給食の紹介 ・生徒会活動の紹介
	○中学校 1 校 明豊中学校—二ツ井中学校	<教員間交流> ・タブレット端末を活用した授業の紹介 ・学習指導や生活指導での課題の共有 ・校内研究への参加

#### □ 教員派遣交流について

R3 年度 R4 年度	研究姉妹校（豊島区立池袋第三小学校、能代市立淳城西小学校） 持続可能な連携スタイルとして学校単位での ON LINE による研究・研修交流を行う。 ○池袋第三小学校・能代市立淳城西小学校とのオンライン交流授業の実施 ・令和4年6月2日（木）1校時 8:35～9:20 ・池三小:5年1組（担任 吉川） 淳城西小:5年2組（担任 高橋） ・総合的な学習の時間「自分たちが暮らしている地域について伝え合おう」 ・双方の児童による区市の紹介の後に質問タイムを設定
R5 年度	豊島区から能代市へ ○教員派遣研修 12名（10月31日から2日間）（校長3名 副校長1名 主幹教諭等8名を予定）

## 7. 保幼小連携教育、幼稚園教育

### 【保幼小連携教育】

#### (1) 概要

義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の時期は、生涯に渡る学びや生活の基盤をつくるための重要な時期である。各ブロックで交流を行い、幼保小の円滑な接続を目指す。

#### (2) 実績

□ 令和4年度に実施した取組について

保幼小ブロック	時期	主な内容	参加者
西巣鴨幼ブロック 西巣鴨幼稚園 西巣鴨小学校	通年	・小学校の校庭にあるインクル遊具を活用した交流	全幼稚園児
	6月	・身近な生き物（ヤゴ）を通じた交流。	3年生 年長
	2月	・1年生の授業見学 ・手紙による交流	1年生 年長
池袋幼ブロック 池袋幼稚園 池袋小学校	10月	・どんぐり拾い ・どんぐりコマ作り	1年生 年長
	2月	・1年生の授業見学 ・授業の説明	1年生 年長
南長崎幼ブロック 南長崎幼稚園 椎名町小学校	5月～ 11月	・サツマイモの苗の植え付けや水遣り（5月） ・芋ほり（11月）	2年生 全幼稚園児
	3月	・オンラインによる学校紹介	1年生 年長

□ 実践の成果

幼児と児童が直接の交流を図ったり体験したりすることを通して、小学校の雰囲気や様子を幼児に伝えることができ、入学に対する憧れや期待を高めることができた。

### 【幼稚園教育】

#### ア 豊島区アプローチ・スタートカリキュラム

平成30年に小一プロブレム解消に向けた「豊島区アプローチ・スタートカリキュラム」を作成（平成31年改訂）した。区内小学校、幼稚園、保育所、地域型保育施設等が連携し、子供たちにとって滑らかな就学を目指す。

#### イ 発達の段階に応じた指導

発達の段階を「5歳児前期」「5歳児中期」「5歳児後期」「小学校入門期」に分けて、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿との関連を図りながら、指導を充実させている。今後はSDGsの取組とも関連付け、誰一人取り残さない幼稚園教育を推進する。